



広報

しげや

12.1

昭和63年

No. 817

越谷市民憲章

市の木:ケヤキ 市の花:キク 市の鳥:シラコバト

わたくしたちは、越谷市民であることに誇りと責任を持ち、水と緑と太陽に恵まれた豊かなまちを築くため、限りない願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. 教養を豊かにし、人間性あふれる文化のまちをつくります。
1. きまりを守り、信じあい、心豊かな明るいまちをつくります。
1. 自然を愛し、お互いに助けあい、きれいなまちをつくります。
1. 健康で楽しく働き、明るいスポーツのまちをつくります。

発行／越谷市 343 越谷市越ヶ谷4丁目2番1号 0489(64)2111 編集／企画部広報広聴課 発行日／毎月1日・15日

あなたと市政を結ぶかけ橋 KOHO KOSHIGAYA

情報 かわら版

くらしゆたかにインフォメーション

- 健康な暮らし

- ズームアップ、歳末火災特別警戒実施、
- 土地改良区総代総選挙
- 市からのお知らせ、施設ガイド、公民館コーナー、伝言板

■ ポップ

- ④ ハーフ
- ⑤ ポップ
- ⑥ ポップ

歩道に自転車があふれているなんて 恥ずかしいことだと思いますが、

■せんげん台駅放置自転車日本一 汚名返上をめざして

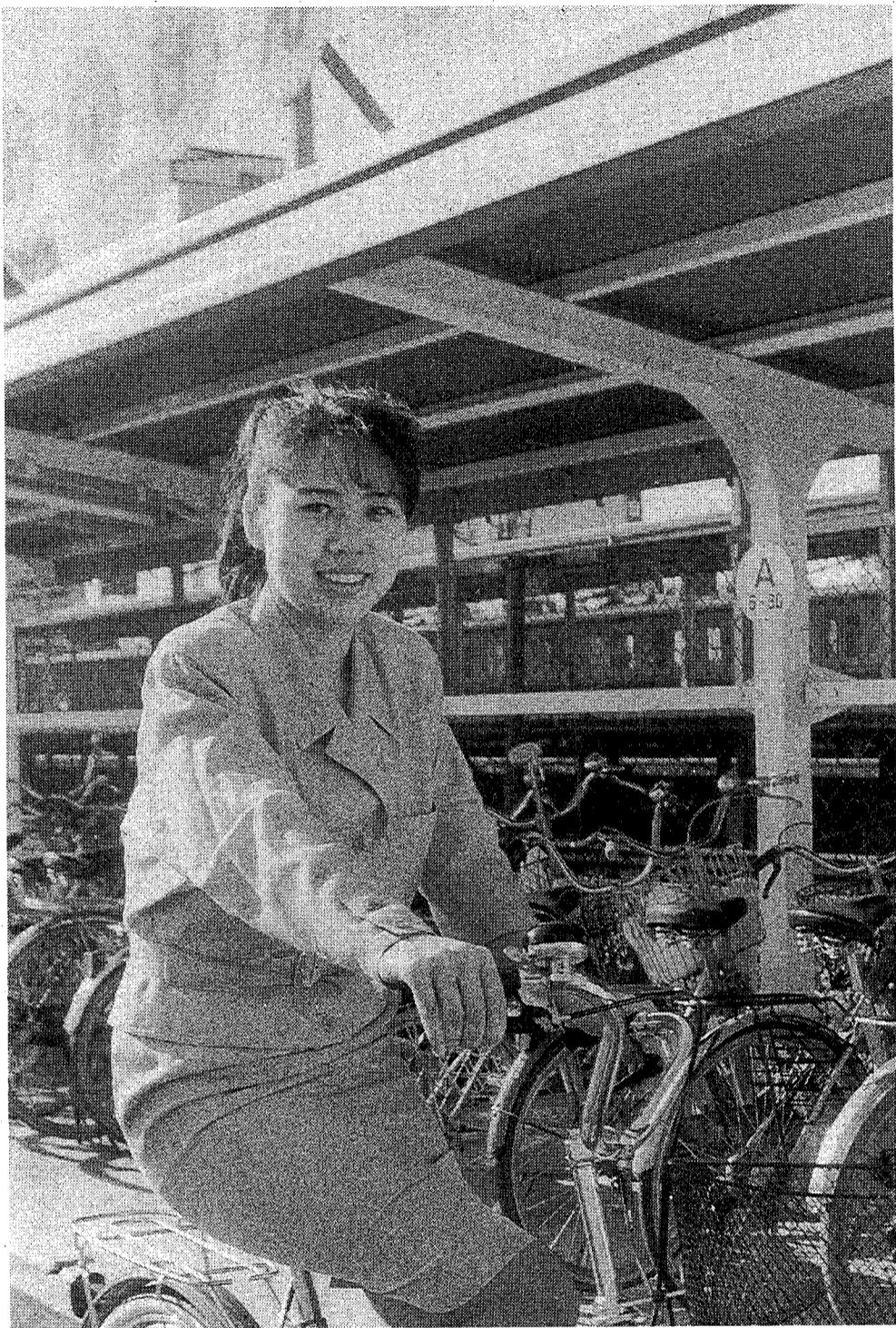
④

⑤

⑥

②

③



「せんげん台駅の放置自転車が全国ワースト1だというのを知っています。でも、現在は悪いぶんきれいになつたみたいですね。私もよく自転車を利用します。もちろん置き場にちゃんと入れています。でも、駅までの交通手段がほかにない人にとっては、放置は悪いと思って、ついやってしまうんじゃないかな。自転車を撤去整理する前に、しつかりとした受け皿が必要だと思います」。

杉浦佳子さん（川柳在住、写真上・左）は放置自転車問題についてこのように話してくれました。皆さんはどうお考えですか。（2・3面に特集記事）

30周年
しげや
KOSHIGAYA

すてきな越谷人が語る

森川ジョージ 漫画家

「兄弟で昆虫採りなどをして遊んだ越谷の自然、いつまでも残していただきたいですね。」



著者
発行所
森川ジョージ
株式会社
講談社

シグナルブルー
著者
発行所
森川ジョージ
株式会社
講談社

展することをお祈りしています」

● 森川ジョージさん——昭和41年東京都生まれ。小学校1年から高校卒業まで市内体操十郎に在住。大沢北小、北陽中卒業。17歳のとき少年マガジンの新人漫画賞に準入選。アシスタントを経て、61年から「矢NOW」、62年から「シグナルブルー」を同誌に連載。現在、次の連載を準備中。

17歳のとき描いた「シルエットナイト」というバイク漫画が少年週刊誌の新人賞に準入選する。その後、同誌に連載を開始。

「越谷は、とにかく自然環境のすばらしい街だと思います。しかし、久しぶりに実家に帰つてみると、近くの田んぼで多く見られたホタルがまるで見られなくなってしましました。きれいな水が減っているのでしょうか。ザリガニやカエルを探る子どもの姿も少なくなりました。ちょっと寂しいですね。いまの自然を残しながら、ますます発展することをお祈りしています」

「兄弟で昆虫採りなどをして遊んだ越谷の自然、いつまでも残していただきたいですね。」

● 森川ジョージ 漫画家

しげや
30周年

14

